



「清流の国ぎふ」文化祭 2024

ともに・つなぐ・みらいへ ～清流文化の創造～



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和6年4月23日(火)		岐阜県発表資料	
担当課	担当係	担当者	電話番号
文化祭総務企画課	県民運動係	鈴木 一史	内線 3163 直通 058-272-8127 FAX 058-278-2551

## ＜「清流の国ぎふ」文化祭2024 県民運動＞

### 清流文化地域推し活動『ちーオシ』

「ちーオシスタチュー」制作ワークショップを開催します！

(5月1週目分)

「清流の国ぎふ」文化祭2024の開催機運を盛り上げる県民運動として、「清流文化地域推し活動」(愛称『ちーオシ』)を進めています。

市町村が選んだ文化の「推し」をモチーフにした「ちーオシスタチュー」の制作ワークショップを下記イベントの一部として開催しますので、お知らせいたします。

#### 記

- 1 日 時 令和6年5月5日(日・祝) 9時30分～15時00分
- 2 イベント名 春の中山道まつり・六ろくさいいち斎市
- 3 場 所 中津川市ひと・まちテラス1階(中津川市新町2-34)
- 4 内 容 和紙に塗料で色付け
- 5 テーマとなる推し 栗と栗きんとん
- 6 そ の 他 参加費：無料  
申し込み：不要(どなたでも参加できます)  
注意事項：塗料を扱うため、衣服等が汚れる可能性があります。

「ちーオシスタチュー」制作ワークショップは、毎週火曜日に翌週火曜から翌々週月曜までの開催予定をお知らせします。(次回は4月30日)

○制作ワークショップの概要

【期 間】令和6年4月から8月まで

【場 所】各市町村の公共施設等

【内 容】市町村が選定した文化の「推し」をモチーフに、和紙や竹を素材として制作する行灯状の造形物「ちーオシスタチュー」を制作

(1) 竹組み（竹で「推し」の形を組みます）

(2) 和紙の色付け、電球取付け（和紙に色を付けるとともに、竹組みに電球を取り付けます）

(3) 和紙の貼付け（色付けした和紙を竹組みに貼り付けて、ちーオシスタチューを完成させます）

※市町村によっては、ワークショップの内容・順番・回数が変わります。

【参加者】市町村により参加者の募集方法が異なります。（各回20名程度）

○中津川市で制作するちーオシスタチューのデザインイメージは以下のとおりです。下記デザインについては、日比野克彦総合プロデューサーが制作しました。

【中津川市】



## ◆「清流の国ぎふ」文化祭2024の概要◆

- 1 正式名称 「第39回国民文化祭」「第24回全国障害者芸術・文化祭」
- 2 統一名称 「清流の国ぎふ」文化祭2024（両大会をあわせた名称）
- 3 基本方針
  - ①「清流の国ぎふ」の文化力を結集・発信
  - ②次世代を見据えた文化芸術の創造
  - ③文化芸術で人が輝く共生社会の実現
  - ④国民文化の大交流の実現
- 4 キャッチフレーズ ともに・つなぐ・みらいへ ～ 清流文化の創造 ～
- 5 主催者 岐阜県、文化庁、厚生労働省 ほか
- 6 会期 令和6年10月14日(月・祝)～11月24日(日) 42日間

## ◆清流文化地域推し活動『ちーオシ』について◆

地域の「推し」を住民協働で見つけだし、文化祭の開会式に持ち寄って披露するアートプロジェクトが「清流文化地域推し活動」（ちーオシ）です。

全市町村において「コミュニケーター」が主導しながら「推し」の選定や「ちーオシスタチュー」の制作を進めていきます。

このプロセスを通して開催機運を盛り上げるとともに、地域の活性化を目指しています。

### ▶コミュニケーター

- ・当事業における地元のリーダー（各市町村から選出）
- 「推し」の選定プロセスに参画し、オブジェ制作を主導

### ▶地域の「推し」

- ・地域でこれからも大事にしたい、共有したいイチオシの文化（令和5年度中に選定済み）

### ▶ちーオシスタチュー

- ・市町村が選定した「推し」をモチーフに、和紙や竹を素材として制作する行灯状の造形物
- ・文化祭の総合プロデューサーを務める日比野克彦氏がデザイン画を制作・監修
- ・令和6年4月から8月まで制作ワークショップを実施

清流文化地域推し活動（愛称：『ちーオシ』）について



<https://gifu-bunkasai2024.pref.gifu.lg.jp/koku-shou-bunsai/chi-oshi/>